

令和8年 7月1日

本部版

No. 41

社協だより

Iwakuni city council of social welfare



社会福祉法人
岩国市社会福祉協議会

〒740-0041 岩国市黒磯町二丁目9番1号
(いこいと学びの交流テラス内)

TEL 0827-28-1577 FAX 0827-28-1578
https://iwasha.hp.peraichi.com/main



援助会員宅
での
預かりの様子



主なサポート内容

- 保育園や放課後教室の送迎
- 習い事の送迎 ● 預かり
- 保護者の通院時の預かり など

依頼会員・援助会員 出張登録会を開催します

1 令和8年7月22日(水) 10:00~12:00
いこいと学びの交流テラス 1階多目的室

2 令和8年7月30日(木) 10:00~12:00
岩国市由宇文化会館 1階学習室

※身分の分かるもの(免許証やマイナンバーカードなど)を持参してください。

岩国ファミリーサポートセンター

岩国市桂町2丁目6-1(こども館2階)

TEL (0827) 35-5271

MAIL famisapo@iwasha.jp

岩国ファミリーサポートセンターは、 子育て支援の有償ボランティア事業です。

岩国市在住の方を対象に、育児のお手伝いを
してほしい「依頼会員」と、育児のお手伝いをして
くれる「援助会員」のコーディネートをしています。



習い事の
送迎の様子

援助会員募集

令和8年4月より、岩国市から【援助活動助成金】
の支給が始まりました。詳細につきましては岩国
ファミリーサポートセンターまでお問い合わせく
ださい。

あなたの一步が子育て世代の大きな支えになり
ます。子どもが好きな方や時間に余裕がある方、
私たちと一緒に子育ての輪を広げてみませんか？

目次

- 表紙 岩国ファミリーサポートセンター
- P2・3 令和8年度事業計画
- P4・5 令和7年度決算報告・令和8年度予算
- P6 フードバンク山口いわくにステーション食品寄付のお願い・手話通訳派遣事業

事業計画



地域福祉課

基本方針

令和8年度に本部を移転した「いこいと学びの交流テラス」では、平常時には子どもから高齢者まで多世代が集い、学び合い、支え合うことで地域のつながりを深める場となると同時に、災害発生時には速やかに災害ボランティアセンターとして機能し、市民の安全と安心を守るための拠点としての役割も果たします。平時と災害時、双方の機能を併せ持つことにより、日常から非常時への切れ目ない支援体制を実現していきます。

また、第3次岩国市地域福祉活動計画の最終年度にあたる本年度は、これまでの取組を振り返り、その成果を次期計画へとつなげる重要な一年です。地域における多様な生活課題や福祉課題に対応するため、住民主体の活動をさらに支え、関係機関・団体・行政・企業との幅広い連携を一層強めていきます。

とりわけ、地域のつながりが希薄化するなかで「顔の見える関係づくり」や「支え合いの再構築」が強く求められていることから、本会が中核的担い手となり、住民一人ひとりが互いに尊重され、誰もが安心して暮らせる地域づくりを推進します。

これからも本会の理念である「わたしがつくる、みんながつくる、ともに支え合い、助け合うまち いわくに」を目指し、重点目標の充実に向け、地域住民、関係機関などとの連携・協働のもと、地域福祉活動の推進に努めてまいります。

重点目標

- 1 新拠点を活かした地域福祉と防災の拠点づくり
- 2 持続可能な支え合いの仕組みづくり
- 3 人と人、組織をつなぐネットワークの強化
- 4 地域を担う人材の発掘と育成
- 5 誰一人取り残さない地域福祉の推進

総務課

基本方針

令和8年度より、元岩国医療センター跡地に建設された「いこいと学びの交流テラス(岩国市福祉センター)」への移転に伴い、総務課内に新たに施設管理部門を設置し、当施設の管理および委託業務を担うこととなります。

移転に伴う各種届出や新たに発生する業務に対応しつつ、通常業務を実施していく中で、いかに効率的かつ確に業務を遂行することが大きな課題となります。

施設管理部門の配置に伴う職員数の増加を踏まえ、職員の雇用管理および人材育成の充実に努め、組織体制の一層の強化を図りながら、近年の労働力不足や仕事に対する価値観の多様化に対応するため、職員一人ひとりの性格や志向、仕事観の把握に努めるとともに、適切なマネジメント支援およびメンタルヘルス対策を推進します。

また、日常的なコミュニケーションを通じて職員の状況を継続的に把握し、一時的な対応にとどまらず、継続的な支援や研修の実施により、心身の健康保持と働きやすい職場環境の整備に取り組みます。

さらに、年々増加する総務関連業務に対しては、DXの推進を通じて業務の効率化を図り、持続可能な業務運営と働きやすい職場環境の実現を目指します。

総務課といたしましては、社会福祉協議会の組織基盤を担う業務を着実に遂行することで、各事業部門が安心して活動できる環境を整え、その成果を地域住民への福祉サービスの充実と生活の質の向上へとつなげてまいります。

重点目標

- 1 いこいと学びの交流テラスへの移転と施設管理部門の新設
- 2 職員の性格・志向・仕事観の把握による人材育成および組織力向上
- 3 DX推進による業務効率化と持続可能な業務運営の実現

介護保険課

基本方針

令和8年度においては、「地域の方々が安心してサービスを利用できる環境づくり」と「安定した経営の実現」を両立させることを目指し、事業所の対応力を高めてまいります。

職員の知識や技術の向上を図るため、継続的な研修を推進し、利用者本位の支援を徹底します。また、利用者およびご家族の声に丁寧に耳を傾け、真摯に対応する姿勢を大切にします。

運営面では、継続的な赤字の発生を踏まえ、経営状況の分析を行い、赤字幅の縮小を目指した事業の見直しと収益の確保に取り組みます。あわせて、稼働率向上を目的とした営業活動や広報の強化を進め、安定した事業運営を図ります。

さらに、人件費の適正化と人員配置の見直しを行い、効率的な運営と働きやすい職場環境の両立を図ることで職場全体の意識と協力体制がつかれるよう努めてまいります。

重点目標

- 1 地域連携の強化
- 2 サービスの質の向上
- 3 収益力の強化と見直し
- 4 働きやすい職場づくり
- 5 営業活動の強化
- 6 人件費・人員配置の適正化



総合支援課

基本方針

令和8年度は、本部機能を黒磯地区へ移転し、新たに「いこいと学びの交流テラス」に総合支援課の一部事業を移行することにより、4拠点体制で事業を展開することになりました。拠点の分離は支援体制の転換期となることが見込まれるため、事業間の連携や職員の交流を促進し、各拠点の特性を活かした効果的な支援体制の構築を目指します。

一方で、少子高齢化の進行に伴う福祉人材の不足や、地域福祉を取り巻く課題の多様化・複雑化が一層進んでいます。こうした状況を受け、国は「地域共生社会」の実現に向けて、包括的支援体制の構築を目的とした「重層的支援体制整備事業」を推進しています。県内においても、複数の市町社会福祉協議会が行政機関と連携して同事業に参画しており、本会においても、この動向を踏まえ、生活困窮者自立相談支援事業、基幹相談支援センター事業、成年後見制度利用促進事業等を中心に、複雑かつ複合的な課題に対応できる相談支援体制の拡充を図るとともに、地域住民や障害者等の権利擁護の推進に努めます。

さらに、福祉インフラとしての介護サービスの質の向上と安定供給を確保するほか、近年頻発する自然災害に備え、業務継続計画(BCP)の見直しを随時行い、安心・安全なサービス提供体制の維持に取り組みます。

今後も、重点項目の充実に向け、福祉関係者、行政機関、地域住民との連携を一層深め、「誰もが安心して暮らせる地域社会」の実現を目指して各事業を推進してまいります。

重点目標

- 1 包括的な相談支援体制の拡充
- 2 福祉サービス利用者及び各種相談者の権利擁護支援の推進
- 3 通所系サービスの安定運営・経営基盤強化
- 4 防災・危機管理体制の整備

資金収支計算書

(単位:円)

勘定科目		金額	勘定科目		金額		
事業活動による収支	収入	会費収入	10,161,035	施設整備等による収支	収入		
		寄附金収入	8,087,034		施設整備等収入計	0	
		経常経費補助金収入	186,082,990	支出	固定資産取得支出	2,232,580	
		受託金収入	123,141,328	施設整備等支出計	2,232,580		
		貸付事業収入	25,000	施設整備等資金収支差額	△ 2,232,580		
		事業収入	9,866,389	その他の活動による収支	収入	長期預け金返還金収入	38,910
		負担金収入	520,646		その他の活動による収入	3,306,390	
		介護保険事業収入	104,258,665		その他の活動収入計	3,345,300	
		保育事業収入	1,100,591		支出	基金積立資産支出	14,068
		就労支援事業収入	2,921,699		積立資産支出	1,579,127	
		障害福祉サービス等事業収入	237,034,512		その他の活動による支出	17,600,960	
		受取利息配当金収入	1,183,880		その他の活動支出計	19,194,155	
		その他の収入	1,740,029		その他の活動資金収支差額	△ 15,848,855	
		事業活動収入計	686,123,798		当期資金収支差額合計	△ 4,526,171	
事業活動支出計	672,568,534	前期末支払資金残高	221,792,974				
事業活動資金収支差額	13,555,264	当期末支払資金残高	217,266,803				

※同一法人内の事業間の内部取引にあたる金額は含まれておりません。



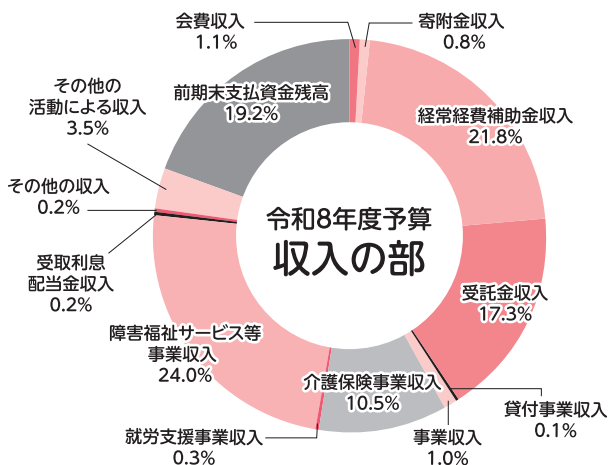
事業活動計算書

(単位:円)

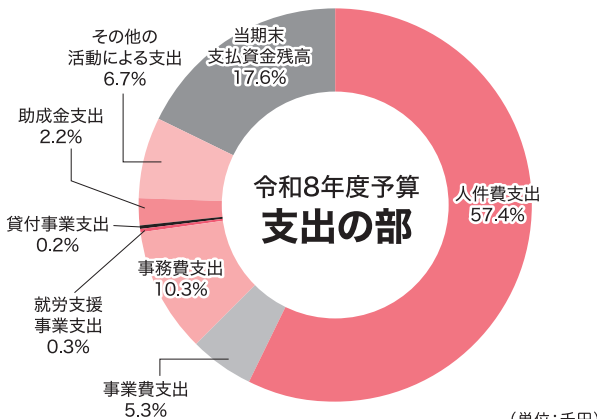
勘定科目		金額	勘定科目		金額		
サービス活動増減の部	収益	会費収益	10,161,035	サービス活動外	収益		
		寄附金収益	8,087,034		受取利息配当金収益	1,183,880	
		経常経費補助金収益	186,082,990	その他のサービス活動外収益	1,740,029		
		受託金収益	123,141,328	サービス活動外収益計	2,923,909		
		事業収益	9,866,389	費用	その他のサービス活動外費用	14,374	
		負担金収益	520,646	サービス活動外費用計	14,374		
		介護保険事業収益	104,258,665	サービス活動外増減差額	2,909,535		
		保育事業収益	1,100,591	経常増減差額	△ 17,770,892		
		就労支援事業収益	2,921,699	特別増減の部	収益	特別収益計	0
		障害福祉サービス等事業収益	237,034,512		費用	固定資産売却損・処分損	12
		サービス活動収益計	683,174,889		国庫補助金等特別積立金積立額	100,000	
		人件費	525,358,459	特別費用計	100,012		
		事業費	52,060,771	特別増減差額	△ 100,012		
		事務費	91,083,857	当期活動増減差額	△ 17,870,904		
就労支援事業費用	2,973,629	繰越活動増減の部	前期繰越活動増減差額	324,955,868			
返還金費用	8,220,655		当期末繰越活動増減差額	307,084,964			
助成金費用	15,639,799		基本金取崩額				
基金組入額	14,068		基金取崩額				
減価償却費	11,948,884		その他の積立金取崩額				
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 3,911,846		その他の積立金積立額	69,370			
徴収不能額	10,000	次期繰越活動増減差額	307,015,594				
徴収不能引当金繰入	48,000						
その他の費用	409,040						
サービス活動費用計	703,855,316						
サービス活動増減差額	△ 20,680,427						

※同一法人内の事業間の内部取引にあたる金額は含まれておりません。

令和8年度 予算



収入	予算額
会費収入	10,431
寄附金収入	8,132
経常経費補助金収入	216,448
受託金収入	170,944
貸付事業収入	1,100
事業収入	9,894
介護保険事業収入	103,883
就労支援事業収入	2,795
障害福祉サービス等事業収入	237,721
受取利息配当金収入	1,557
その他の収入	1,815
その他の活動による収入	35,035
前期末支払資金残高	189,998
収入合計	989,753



支出	予算額
人件費支出	568,337
事業費支出	52,584
事務費支出	102,256
就労支援事業支出	2,905
貸付事業支出	1,380
助成金支出	21,735
その他の活動による支出	66,347
当期末支払資金残高	174,209
支出合計	989,753

貸借対照表

(単位:円)

勘定科目	金額
流動資産	262,875,869
現金預金	213,642,507
事業未収金	48,879,010
貯蔵品	19,094
前払金	335,258
固定資産	846,838,724
土地(基本財産)	130,943,612
建物(基本財産)	45,119,808
定期預金(基本財産)	8,200,000
建物	14,346,789
構築物	658,686
車両運搬具	1,891,476
器具及び備品	6,248,036
権利	167,300
ソフトウェア	2,362,299
出資金	1,320,800
長期貸付金	4,953,940
長期貸付金徴収不能引当金△	4,103,680
退職手当積立基金預け金	168,182,910
退職給付引当資産	36,095,496
積立資産	429,851,042
差入保証金	304,000
長期預け金	296,210
資産の部合計	1,109,714,593

流動負債	45,609,066
事業未払金	44,251,024
預り金	127,192
職員預り金	1,191,850
前受金	39,000
固定負債	235,939,660
長期運営資金借入金	6,110,000
退職給付引当金	229,829,660
負債の部合計	281,548,726
基本金	68,242,322
基金	216,463,776
国庫補助金等特別積立金	14,129,141
その他の積立金	222,315,034
次期繰越活動増減差額	307,015,594
純資産の部合計	828,165,867
負債及び純資産の部合計	1,109,714,593

※同一法人内の事業間の内部取引にあたる金額は含まれておりません。

※事業活動による収支にあたらぬ又は1,000千円未満の勘定科目は、「その他の活動による収入」又は「その他の活動による支出」にまとめています。
 ※同一法人内の事業間の内部取引にあたる金額は含まれておりません。



フードバンク 山口いわくにステーション

食品寄付の お願い

フードバンクとは？

企業や家庭で期限内の捨ててしまう食品を寄付してもらい、その食品を必要とする団体などに寄付する取組です。



寄贈していただける食品は、以下の条件を満たすものに限りです。

1 未開封のもの

2 消費期限／賞味期限が
期日までに**1ヶ月以上**あるもの

※ただし、賞味期限の表記が必要ない食品を除く。
(砂糖や塩など)

3 食品表示の明記があるもの

例) お米…玄米が望ましい、精米は3ヶ月以内のもの
缶詰・お菓子・インスタント食品 等



岩国市社会福祉法人地域公益活動推進協議会では、「フードバンク山口いわくにステーション」を運営しています。食品寄付の受付窓口は、下記のとおりとなっています。ご協力をよろしくお願いいたします。

食品受付窓口を設置する社会福祉法人

法人名/事業所名	連絡先	受付時間	
(福)はるか街かどap	28-6639	月曜日～金曜日 9:00～18:00	
(福)立正たちばな会 子育て支援センターぼけっと	41-0180	第2・4金曜日 10:00～14:00	
(福)山口県社会福祉事業団 特別養護ホーム灘海園	32-0315	月曜日～金曜日 10:00～15:00	
(福)恒和会 介護老人福祉施設シンシアゆうわ	34-6002	月曜日～金曜日 9:00～17:00	
(福)通津南和会 ケアハウス つづの里	39-1021	月曜日～金曜日 9:00～17:00	
(福)清光会 清華保育園	63-1222	月曜日～金曜日 9:00～17:00	
(福)錦福社会 特別養護老人ホーム光葉苑	47-3500	月曜日～金曜日 10:00～15:00	
(福)錦福社会 特別養護老人ホーム錦苑	72-3523	月曜日～金曜日 10:00～15:00	
(福)すくすくパートナー ひろせ保育園	72-2343	月曜日～金曜日 10:00～15:00	
(福)美川福祉会 特別養護老人ホーム美川苑	76-5008	月曜日～金曜日 10:00～15:00	
(福)平成記念会 特別養護老人ホームヴィラ本郷	78-1111	月曜日～金曜日 9:00～17:00	
(福)美和福祉会 障害者支援施設陽の出園	96-0311	月曜日～金曜日 10:00～15:00	
(福)力水会 特別養護老人ホーム楽寿苑	97-0800	月曜日～金曜日 9:00～16:00	
(福)高森福祉会 特別養護老人ホーム玖珂苑(法人本部)	82-0555	月曜日～金曜日 10:00～15:00	
(福)岩国市 社会福祉協議会	岩国支部	28-1577	月曜日～金曜日 9:00～17:00
	由宇支部	63-3022	
	玖珂支部	82-3231	
	本郷支部	75-2355	
	周東支部	84-1100	
	錦支部	72-2211	
	美川支部	76-0069	
美和支部	96-0600		

令和8年7月1日現在

手話通訳派遣事業

4月1日から、「いこいと学びの交流テラス」に事務所が移転し、電話及びFAXが下記の番号に変わりました。通院や学校行事、各種手続きや日常生活の相談などに手話通訳者を派遣しています。団体派遣については派遣申込書の提出が必要です。また、岩国市手話ときこえの文庫も移転し、聞こえに関する本の貸出をしています。各種お問い合わせ・お申し込み、ご相談は電話・FAX・メールにて受付しています。

社会福祉法人 岩国市社会福祉協議会

岩国市黒磯町2丁目9-1

TEL (0827)28-1577 FAX (0827)28-1578

E-mail shuwa-tantou@iwasha.jp 担当 沼津・嘉村

